

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2007-106761(P2007-106761A)

【公開日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-016

【出願番号】特願2006-254375(P2006-254375)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 Q 17/04 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 K 8/894 (2006.01)

B 0 1 J 13/00 (2006.01)

B 0 1 F 17/52 (2006.01)

B 0 1 F 17/54 (2006.01)

C 0 8 L 1/00 (2006.01)

C 0 8 L 3/00 (2006.01)

C 0 8 L 5/00 (2006.01)

C 0 8 L 71/02 (2006.01)

C 0 8 L 83/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/73

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 Q 17/04

A 6 1 K 8/06

A 6 1 K 8/894

B 0 1 J 13/00 A

B 0 1 F 17/52

B 0 1 F 17/54

C 0 8 L 1/00

C 0 8 L 3/00

C 0 8 L 5/00

C 0 8 L 71/02

C 0 8 L 83/12

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月15日(2007.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水中油型エマルジョンを形成する方法であって、

多糖および有機ポリシロキサン ポリオキシアルキレンポリマーを油相に添加すること、および

該油相を水相と混合して、該エマルジョンを形成すること

を含む、方法。

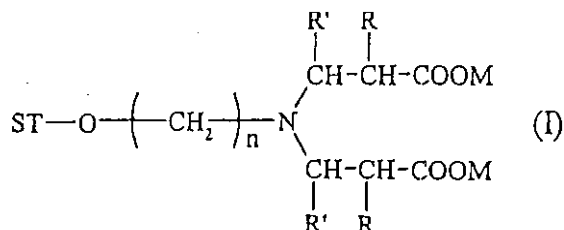
【請求項 2】

前記油相が、エマルジョンの質量に対して 0.1 ~ 95 質量% の前記多糖、およびエマルジョンの質量に対して 0.1 ~ 50 質量% の前記有機ポリシロキサン ポリオキシアルキレンポリマーを含む、請求項 1 に記載の方法。

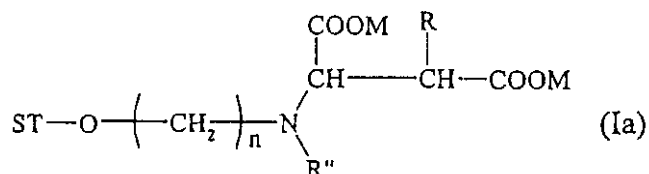
【請求項 3】

前記多糖は、アミノ 多カルボキシレートデンブン誘導体、キサンガム、ヒドロキシエチルセルロースおよびヒドロキシプロピルデンブンフォスフェートから成る群から選択され、前記アミノ 多カルボキシレートデンブン誘導体は、以下の構造

【化 1】



または



(式中、ST O はデンブン分子または化デンブン分子を表し(ここで無水グルコース単位のヒドロキシ基の水素は以下のように置換されている)、

R は H または  $\text{CH}_3$  であり、

R' は H、 $\text{CH}_3$  または  $\text{COOM}$  であり、

M は、H、アルカリ金属、アルカリ土類金属およびアンモニウムから成る群から選択された陽イオンであり、

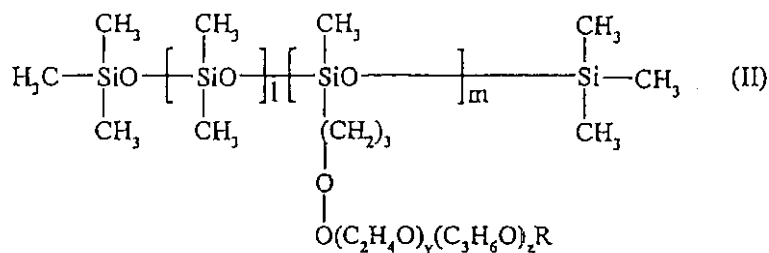
n は 2 または 3 であり、

R'' は H または炭素原子数 1 ~ 18 のアルキルである)

の一つを有し、

前記有機ポリシロキサン ポリオキシアルキレンポリマーは、以下の式

【化 2】



(式中、l は 0 ~ 200 であり、m は 1 ~ 40 であり、n は 1 ~ 100 であり、y は 4 ~ 40 であり、z は 0 ~ 40 であり、y : z の質量比は 100 : 0 ~ 0 : 100 であり、R

は、水素、炭素原子数 1 ~ 16 のアルキル、アルコキシおよびアシル基から選択される。  
)

を有する、請求項 1 または 2 のいずれかに記載の方法。

【請求項 4】

前記式 I の有機ポリシロキサン ポリオキシアルキレンポリマーは、10 ~ 40 の 1、1 ~ 10 の m を有し、 $(C_2H_4O)_y(C_3H_6O)_z$  基の分子量は 150 ~ 3000 であり、R は水素または  $CH_3$  である、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記多糖は、前記式 I のアミノ 多カルボキシレートデンプン誘導体である、請求項 3 または 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記式 I のデンプン誘導体において、各 R、R' および R'' は H であり、M は H であり、n は 2 である、請求項 5 に記載の方法。